

松戸の頂点をつかめ！ 第44回 少年少女のつどい中央大会

平成30年11月4日（日）千葉県立松戸南高等学校グラウンド



例年よりも少し肌寒くなった十一月の朝。予選を勝ち抜いてきたソフトボール8チーム、ドッジボール16チームの子ども達が、松戸南高等学校のグラウンドに集合しました。荷物を置くことすく、それぞれがアップを始め、「松戸のてっぺんをつかむぞ！」という気迫が、どのチームからも伝わってきました。

一九七五年から開催され、今回で四十四回という歴史あるこの中央大会。親子で出場経験のある選手もたくさんいることでしょう。応援やスタッフのお父さんお母さん方にとっても、思い出深い大会です。

●お父さんお母さん、「中央大会の思い出は？」
『自分たちの頃は出場チームが300を超え「松戸の甲子園」と言われていました。地区大会とは全く違う雰囲気、普段は対戦する機会のないチームのユニホームを見て、闘志を燃やしました。勝ったことも負けたことも今でも鮮明に覚えています。』（みのり・男性）

●「中央大会で出会う強いチームの選手たちに圧倒されました。名前は覚えていなくてもエースの印象は強く残りました。中学に入って「〇〇チームの一番でしょう？」と声をかけたことがきっかけで、友達になれて嬉しかったのを覚えています。』（つくし第一・女性）

今年度も胸の熱くなる戦いが繰り広げられました。皆さんご協力ありがとうございました。

ソフトボールの部 < 8チーム / 市内全38チーム >

優勝	馬橋地区	竜房台
準優勝	明第二地区	北松戸風の子
第3位	明第一地区	相模台
	松戸地区	陣ヶ前



「全員集中ソフトボール」
全員の力が勝利につながった。最高の仲間とプレーできて幸せです。
竜房台キャプテン 杉村敬斗くん

ドッジボールの部 < 16チーム / 市内全25チーム >

優勝	五香六実地区	宙
準優勝	五香六実地区	高柳
第3位	常盤平地区	金ヶ作
	馬橋西地区	虹の街



「One for all All for one」
宙のみんなはたいせつな仲間です。みんなで勝ち取った優勝は本当に嬉しかった。宙キャプテン 西田未羽さん